



2025年10月15日

各 位

会 社 名 株式会社コンヴァノ
代表者名 代表取締役社長 上四元 絢
(コード：6574 東証グロース)
問合せ先 執行役員 藤本 光
(TEL：03 (3770) 1190 (代表))

株式会社Robot Consultingとの販売代理、Real World Asset共同事業、並びに共同出資による暗号資産ディーリング事業会社設立に向けた業務提携に関するお知らせ

当社は本日、株式会社Robot Consulting（以下「RC社」）と、(i) RC社が提供するAIリーガルテック「ロボット弁護士」の当社による販売代理、(ii) 実世界資産（RWA）を裏付けとするトークン等の共同事業（以下「RWA共同事業」）、ならびに(iii) 共同出資による暗号資産ディーリング事業会社（以下「JV」）の設立および当該JVへの継続的かつ機動的な資金供給スキームの構築に向けた業務提携（以下、総称して「本提携」）について決定いたしました。なお、ビットコイン保有戦略室は、取締役会決議に基づき暗号資産関連の新規事業開始を決定する権限を委譲された社内部署であり、同室会議において本件を決定しております。

記

1. 本契約締結の理由

RC社は、2025年7月17日に米国NASDAQ資本市場においてティッカー「LAWR」で新規上場し、ADS（American Depositary Shares）3,750,000株を1株当たり4.00米ドル（606.68円）2025年10月15日で公開し、総額約1,500万米ドル（227,505万円）の資金を調達した旨が米国での開示資料・配信リリースにより公表されております。

当社は、米国NASDAQ上場・IR体制を背景とするRC社の開発継続性・信用補完効果と、同社が展開するAIリーガルテック「ロボット弁護士」等の製品群の市場適合性を総合的に評価し、当社の顧客基盤および販売チャネルと重ね合わせることで、法務・労務領域のデジタルトランスフォーメーション（DX）とガバナンス高度化を一段と推し進めることが可能であると判断いたしました。あわせて、企業におけるデジタルアセットの利活用が本格化する潮流を踏まえ、両社の知見を結集し、暗号資産の自己勘定取引（ディーリング）に必要となる枠組みを整備のうえ、新たな収益機会の創出を目指すものであります。また実物資産を裏付けとするセキュリティ・トークン（以下「RWAトークン」）の運用・流通を共同で推進します。

（注）円表記は、1米ドル 151.67円（2025年10月15日仲値）で換算しております。

2. 本契約の内容等

本契約に基づき、当社はまず「ロボット弁護士」の販売代理を担い、導入企業の運用実態、ユーザー体

験、機能改善ニーズ等を継続的に収集・分析し、定期的にRC社へフィードバックいたします。RC社はこれらの示唆を機動的に反映し、品質・機能の向上とともに、関連法令・ガイドラインの改訂や実務運用の変化にも即応したアップデートを継続してまいります。なお、「ロボット弁護士」はAIによる情報提供・文書作成支援ツールであり、弁護士法に基づく法律事務そのものを当社またはRC社が代行するものではありません。収益配分（販売手数料率）、サポート範囲等の詳細は、個別契約にて適切に取り決めてまいります。

また実物資産を裏付けとする電子記録移転権利／トークンの発行・決済・分配・二次流通を一気通貫で支援する統合ソリューションを共同で構築します。初期段階では、（a）不動産（商業施設・物流・レジデンス）、（b）再エネ設備（太陽光・風力・バイオマス）、（c）社会インフラ（通信・公営施設等）、（d）コモディティ在庫／原材料、（e）アート／コレクティブルズ等から案件化を進め、適合性・保水性・市場性に応じた段階導入とします。当社は、電子記録移転権利／トークンの「発行・決済」を主に担当します。具体的には、商品（スキーム）の設計、トークンの申し込み・割当の管理、法定通貨／ステーブルコインのどちらにも対応した決済ハブの提供、そしてカストディ（資産保管機関）との連携までを一体で行います。これにより、資金の受け渡しや名義の記録が、安全かつ確実に処理されます。一方、RC社は「分配・二次流通」を担当します。トークンごとの保有・分配に関するデータ管理を行い、保有者同士が売買できる二次流通を拡大し、流動性支援（取引が円滑に成立するためのサポート）を行うことで、売買のしやすさを高めます。この体制により、発行から分配・流通までを、安全に一気通貫で支援いたします。

暗号資産ディーリング事業については、当社およびRC社が共同で主要暗号資産を対象とした自己勘定取引の有効性を段階的に検証し、2028年3月末までの運用規模目標を1000億円としつつ、市況とボラティリティに応じて段階拡張可能な体制を構築いたします。なお、共同出資によるJVの基本条件（商号・所在地・出資比率・資本金・取締役会構成等）は、今後の協議により確定してまいります。

とりわけ本提携の資金調達スキームは、共同出資による初期資本の拠出に加えて、RC社が今後市場環境に応じ「ATM（At-The-Market）型の株式発行等により資本性資金を機動的に調達し、当該資金をJVへ貸付けるという構造を中核とするものです。これにより、JVは運用状況・相場環境に応じて資金調達を段階的かつ大規模に受け入れることが可能となり、事前に定めるリスク許容度の範囲内で機会獲得を図れる資金弾力性を確保いたします。当社による初期資本の拠出以外の資金供給は想定しておらず、本件に関連して当社の発行済株式数が増加する計画は現時点で有しておりません。

3. 本契約先の概要

(1)	名	称	株式会社Robot Consulting					
(2)	所	在	地	東京都港区新橋5丁目22番6号 ル・グラシエルBLDG. 2-6階				
(3)	代表者の役職・氏名		代表取締役会長 横山英俊					
(4)	事		業	内	容	AI技術を用いたソフトウェア開発及び販売 ロボット等の企画、研究、開発、製造、販売、修理 ロボット等のシステム商品化及び利用普及の促進		
(5)	資		本	金	31億1667万円（資本剰余金を含む）			
(6)	設		立	年	月	日	2020年4月	
(7)	大株主及び持株比率		横山 英俊：61.91%					
(8)	上場会社と当該会社との間の関係		資 本 関 係		該当事項はありません。			
			人 的 関 係		該当事項はありません。			
			取 引 関 係		該当事項はありません。			
			関連当事者への該当状況		該当事項はありません。			
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態							
決算期			2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期	
純 資 産			176,832千円		▲116,700千円		▲651,385千円	
総 資 産			633,749千円		743,545千円		313,972千円	
1株当たり純資産			26,224.52円		▲16.58円		▲15.43円	
売 上 高			83,597千円		693,104千円		675,561千円	

営 業 利 益	▲468,017千円	▲651,798千円	▲534,174千円
税 引 前 利 益	▲478,633千円	▲661,966千円	▲534,685千円
当 期 純 利 益	▲478,633千円	▲661,966千円	▲534,685千円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	▲70,982.2円	▲94.1円	▲12.7円
1 株 当 たり 配 当 金	0.00円	0.00円	0.00円

4. 日程

(1) 決 定 日	2025年10月15日
(2) 契 約 締 結 日	2025年10月15日
(3) 販 売 代 理 事 業 開 始 日	2025年10月15日
(4) R W A 共 同 事 業 開 始 日	2025年11月(予定)
(5) 共同出資による暗号資産ディーリング事業開始日	2025年11月(予定)

5. 今後の見通し

当社は、開示事項の経過に応じて、適時・適切な情報開示を行います。本業務提携が当社の2026年3月期の連結業績に与える影響は現在精査中です。投資家の皆さまの投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、重要性基準の該当有無を問わず速やかに開示します。

以上